

なごや市会だより

広報

名古屋市会の議場は全国でも珍しい円形になっており、円滑な議会運営を目指し、議席を円形にしたと言われています。▶



議会の活動

令和6年(2024年)12月 第193号

9月定例会特集号

9月定例会は、9月13日から10月16日までの34日間にわたって開かれ、補正予算や条例案、令和5年度決算認定案など市長提出案件45件、議員提出議案6件についての審議などを行いました。

名古屋市会 Q 検索



名古屋市ウェブサイト(市会情報)▶

9月定例会の日程(概要)

開会	9/13 本会議	9/19~24 本会議	9/25~10/1 常任委員会	10/2 本会議	10/4~11 常任委員会	10/11 本会議	10/16 本会議	閉会
	市長提出案件について市長より提案説明など	個人質問 (→詳細は、2・3面)	市長提出案件などについて審査	市長提出案件などについて議決 (→詳細は、1・4面) 決算認定案について市長より提案説明	決算認定案などについて審査	市長提出案件(追加)、市長退職同意の件について議決 (→詳細は、1・4面)	決算認定案などについて議決 (→詳細は、1・4面)	

令和6年度名古屋市一般会計補正予算3件を可決

■令和6年度名古屋市一般会計補正予算(第3号)については、全会一致または賛成多数により、いずれも原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

新型コロナウイルスワクチン接種事業……………20億2,520万円
ワクチン価格が当初想定を上回ることによる増額分を公費で負担

ベンチャーファンドへの出資金……………5億円
当地域のディープテック分野におけるスタートアップ企業の創出促進を図るため、ベンチャーファンドに出資

特別養護老人ホームの大規模修繕補助……………1億640万円
特別養護老人ホームの大規模修繕に要する経費を補助

低所得者支援及び定額減税補足給付金の支給……………20億円
給付予定額が現計予算を上回る見込みとなったことによる増額

介護老人保健施設等の介護ロボット・ICT導入補助…1億8,689万円
介護老人保健施設等の大規模修繕にあわせて行う介護ロボット・ICTの導入に要する経費を補助

介護職員用の宿舍施設整備補助……………1,582万円
認知症高齢者グループホームの介護職員用宿舍の整備に要する経費を補助

■令和6年度名古屋市市場及びと畜場特別会計補正予算(第1号)については、全会一致により、原案どおり可決しました。南部市場本館棟の空調設備等更新工事の工事費の増額等により、債務負担行為を変更するもの(変更前)18億9,000万円(変更後)27億2,900万円

債務負担行為とは 複数年度にわたる契約などにより、翌年度以降に債務を負う内容をあらかじめ予算で定めておくものです。

■令和6年度名古屋市一般会計補正予算(第4号)については、全会一致により、原案どおり可決しました。衆議院の解散に伴う衆議院議員総選挙などの執行(5億9,600万円)
(表記の金額について、1万円未満は四捨五入しています。)

令和5年度決算認定案について「認定」または「原案どおり可決及び認定」

■「令和5年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」など各会計決算認定案16件については、全会一致または賛成多数により、いずれも「認定」または「原案どおり可決及び認定」しました。

一般会計の決算状況

- 歳入決算額は1兆4,282億円余、歳出決算額は1兆4,117億円余でした。
- 前年度に比べ、歳入は226億円余減少し、歳出は241億円余減少しました。
- 翌年度繰越財源67億円余を差し引いた実質収支は96億円余の黒字でした。

▶「令和5年度名古屋市一般会計歳入歳出決算の認定について」は、採決に先立ち、共産から反対討論(理由:見通しのない不要不急の大型事業を押し進めたこと。富裕層優遇の市民税減税を漫然と続け、市民の暮らしを圧迫したこと。)が行われました。

👉 提出案件の賛否、決算認定案の委員会審査については、4面をご覧ください。

「市長退職同意の件について」を不同意

■市長退職同意の件については、賛成少数により、不同意となりました。議長あてに河村市長から令和6年10月14日をもって退職したい旨の申し出があったものです。本件については、採決に先立ち、次のとおり討論が行われました。(発言順に記載してあります。)

👉 市長退職同意の件についての賛否は、4面をご覧ください。

反対討論	賛成討論	反対討論	賛成討論	
自民 市長が退職する際は退職日の20日前までの申し出が法律上の原則。名古屋城天守閣の木造復元事業ほか、弥富相生山線の問題など、市政に混乱と停滞を引き起こしたまま「やり切った」と退職しようとする河村市長の振る舞いは「職責放棄」。責任ある行動をとるべき。	新生 河村市政は、なれ合い政治に風穴を開け、新しい名古屋を切り開いた。この名古屋でできなかった減税を全国に広めたいという河村市長の主張は名古屋の誇りである。総選挙に出馬すれば15日に自動失職となるのだから、1日早い14日の退職を素直に認めてはどうか。	民主 退職の日付や方法について二転三転するその姿は、市民の市長に対する期待や思いについて全く考えることなく、自分の都合しか考えていない無責任な態度であると言わざるを得ない。また、重責を担う市長の職を数日後に退職したいと申し出を行うことは非常識である。	公明 名古屋城の木造復元事業では、自分の価値観にこだわるあまり、市民の分断を招き、市民討論会での差別発言まで引き起こすなど、自らが起こした数々の問題を収束することもなく市政を投げ出すような無責任極まりない市長の退職には到底同意することはできない。	共産 その効果を語れない市民税減税、名古屋城天守閣整備や相生山の道路など議論が尽くされていない重要課題を山積したまま去られることに憤りを感じるとともに、これは市長が市民に説明責任を果たしていないということであり、職務放棄と言わざるを得ない。

会派の 自民 自由民主党名古屋市議員団 民主 名古屋民主市会議員団 公明 公明党名古屋市議員団 減税 減税日本ナゴヤ 共産 日本共産党名古屋市議員団
略称説明 陽向 なごや陽向の会 未来 きらめき未来 青空 青空の会 元気 名古屋元氣と夢の会 新生 新生会 維新 日本維新の会名古屋市議員団

発行/名古屋市会 〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 TEL 972-2094 FAX 972-4100 発行日/令和6年12月1日
編集/名古屋市会編集委員会(編集委員長:浅井正仁議員(自民) 編集委員:おくむら文悟議員(民主)、おか千恵議員(公明)、永井ゆり議員(減税))

本号は令和6年11月11日現在の編集です。

個人質問から

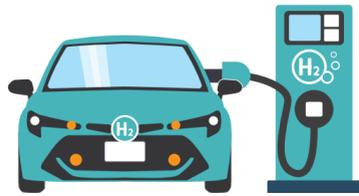
9月19日から24日の本会議では、28人の議員が市政全般に対する個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

9月19日(木曜日)

渡辺 やすのり 議員 (自民)

水素モビリティの普及促進のための取り組み

質問 事業者等が安心して水素モビリティへ先行投資できるように本市が普及促進に向けた方針を示すべきでは。
答弁 市域と市役所における商用燃料電池自動車導入の具体的な目標設定を行うほか、必要な支援策を検討し、水素モビリティの普及促進に取り組む。(杉野副市長)



おくむら 文悟 議員 (民主)

認知症対策としての民事信託の普及に向けた取り組み

質問 認知症に備えて信頼できる人に財産管理を任せ「民事信託」の普及に向けた取り組みが必要では。
答弁 官民連携し、市民や企業が対象のセミナーを開催するなどの福岡市の取り組みを参考にし、令和7年度に啓発の強化を図ることから取り組む。(健康福祉局長)

月森 たくや 議員 (公明)

失語症者へのサポート体制の充実

質問 失語症者の自立支援や失語症の理解促進のため、交流の場の充実や講演会等の取り組みを進めるべきでは。
答弁 失語症者やそのご家族の意見を聴き、交流の場の充実や講演会の開催等、失語症者が地域で安心して生活するための取り組みを検討したい。(健康福祉局長)

中川 あつし 議員 (減税)

名古屋市教育会の賛助会員の募集方法

質問 教育委員会とは別組織である教育会の年会費の集金等が教職員により行われていることに対する認識は。
答弁 教育会への入会は自由意志に基づくものだが、案内の仕方や教職員の関わり方で保護者の誤解が生じるのであれば、改めるよう教育会と協議する。(教育長)

田口 一登 議員 (共産)

弥富相生山線の道路事業の折衷案

質問 弥富相生山線の未整備区間を道路でつなぐ折衷案は、道路事業廃止という市長の方針と矛盾するのでは。
答弁 私の方針は全然変わっていない。専門家の会合で、折衷案を出すようにとの意見をいただいたので、まず折衷案としての成案を作っている。(河村市長)

中田 ちづこ 議員 (自民)

区役所におけるスマート窓口の導入

質問 区役所において市民が書類等を書く必要がないスマート窓口について、現在の検討状況と導入時期は。
答弁 区・関係局と協議して事務の効率化も考慮しつつ課題を整理し、令和8年度から区役所窓口で「書かない窓口」の導入を順次進める。(スポーツ市民局長)

久田 邦博 議員 (民主)

市立中学校における昼食時間の確保

質問 昼食時間が5分ほどしかないという生徒の声や、食育の推進を考慮し、教育委員会事務局と学校現場が連携して、余裕をもった昼食時間を設定すべきでは。
答弁 柔軟な対応例の共有や昼食時間の具体的な設定方法の検討により、昼食時間を確保していく。(教育長)

おか 千恵 議員 (公明)

南海トラフ地震を見据えた宅地内給排水設備の復旧対策

質問 被災者が宅地内給排水設備の修理を工事業者等に円滑に依頼できるよう、対策を整えておくべきでは。
答弁 事業者をスムーズに見つけられるよう受付窓口を設置し、宅地内給排水設備の早期復旧につなげた石川県を参考に、早急に対策を検討する。(上下水道局長)

豊田 かおる 議員 (減税)

SNSアプリを活用したごみ拾い活動の推進

質問 拾ったごみを撮影・投稿するSNSアプリの活用を推進する豊島区を参考にし、町の美化意識の醸成につながる、ごみ拾い活動の輪を推進する呼び掛けをしては。
答弁 他都市の状況を参考に、SNSの活用も一つの手段として、効果的な広報啓発を検討する。(環境局長)



みつなか 美由紀 議員 (共産)

加齢性難聴者の補聴器購入への助成

質問 補聴器を使用することは加齢性難聴者の生活改善に有効であると考えますが、購入助成を行うべきでは。
答弁 国の聴覚補正による認知機能低下への予防効果の研究結果が現段階では示されていないため、実施による効果を見極め検討する必要がある。(健康福祉局長)

9月20日(金曜日)

くずや 利枝 議員 (自民)

児童相談所職員の専門性の向上

質問 経験の浅い職員が児童虐待に適切に対応するため、実践的な研修を行う体制の整備が必要では。
答弁 実践的な研修を継続的に進めるよう、専任組織による研修プログラムの開発等が必要であり、令和7年度から取り組めるよう検討したい。(子ども青少年局長)

うえぞの 晋介 議員 (民主)

活断層型地震を想定した対策

質問 これまでの震災対策にとどまらず、本市に影響を及ぼす可能性がある活断層型地震への想定が必要では。
答弁 国が進める能登半島地震の検証結果を踏まえ、南海トラフ地震を想定した対策に加え、活断層型地震に関するさらなる対策も検討する。(防災危機管理局長)

辻 まさお 議員 (公明)

結婚新生活支援事業の実施時期

質問 経済的事情により結婚に踏み切れない方を応援する結婚新生活支援事業について、具体的な実施時期は。
答弁 事業予算や執行体制などの課題もあるが、出会いや結婚を希望する方の後押しとなるよう、令和7年度中の実施に向け検討する。(子ども青少年局長)

佐藤 ゆうこ 議員 (減税)

現地における東区役所整備の考え方

質問 現東区役所と同等規模の建て替えは建築基準法上、出来ないと言ってきたが、改めてその根拠は。
答弁 適切な延床面積の確保が困難と説明してきたが、現庁舎の延床面積約6,100㎡に対し、約6,600㎡の確保ができることと判明した。申し訳ない。(スポーツ市民局長)

神 ひろし 議員 (元気)

交番へのAED設置に関する関係機関への働き掛け

質問 公共施設である交番へのAEDの設置が進まない状況にあるが、愛知県警に強く設置を要請すべきでは。
答弁 交番へのAEDの設置は、市民の安心・安全な生活の確保に資するものであり、愛知県警の関係部署に対し、AEDの設置を働き掛けたい。(健康福祉局長)

藤沢 ちあき 議員 (自民)

公立保育所における電子錠の設置

質問 防犯対策や保護者の負担軽減の観点から全ての公立保育所の門扉を電子錠化すべきでは。
答弁 電子錠の設置は保護者の利便性向上につながるため、門扉の構造上の課題もあるが、全ての公立保育所への設置に向け早急に検討したい。(子ども青少年局長)

久野 美穂 議員 (民主)

市営住宅の建て替え事業の今後の在り方

質問 市営住宅の建て替えは、まちづくりという大きな視点で進めるべきだが、今後の在り方をどう考えるか。
答弁 市民の多様な住宅需要へ対応する視点に加え、地域や時代に即したまちづくりの視点を持ち、建て替え前の段階から多面的に検討していく。(中田副市長)

木下 優 議員 (公明)

障害福祉サービスの支給決定までの期間短縮

質問 障害福祉サービスの支給決定までの期間は一部の区で短縮されたが、多くは2カ月程度となっている。抜本的な審査体制を見直すなど、改善に向けた方針は。
答弁 事務の集約化等を検討し、介護保険サービスと同等の約1カ月に近づけるよう努める。(健康福祉局長)

大島 英勲 議員 (維新)

「教育的」「行政的」アプローチを並走したいじめ対応

質問 これまで教育現場が一手に担ってきたいじめ対応を首長部局の行政職員と整理・分担して取り組む寝屋川市の事例を参考に本市のいじめ対策を検討すべきでは。
答弁 一人の子どもも死なせないのは市長の責任である。寝屋川市へ行き取り組みを見てきたい。(河村市長)



丹羽 ひろし 議員 (自民)

子育て支援施策における保育所等施設の活用

質問 保育所等の区画を学童保育所に貸し出し、同一の建物で運営することは、保護者や事業者にとってメリットがあると考えますが、こうした事例を推進する考えは。
答弁 関係部署間で情報を共有し、事業者のマッチングを図るなど、施策を推進したい。(子ども青少年局長)

日比 美咲 議員 (民主)

産後ケアの利用要件の緩和及び利用料の見直し時期

質問 全ての妊産婦が安心して出産できるよう、1日でも早く産後ケアの利用要件の緩和と所得制限の撤廃による利用料の見直しが必要と考えるが、その実施時期は。
答弁 国の方針の動向を捉え、令和7年度中に利用要件の緩和、利用料の見直しを検討したい。(杉野副市長)



長谷川 由美子 議員 (公明)

熱中症対策としての高齢者へのエアコン設置助成

質問 令和3年度に実施した高齢者へのエアコン設置助成を来年の酷暑期に向けて再度実施すべきでは。
答弁 熱中症対策として、エアコンを所有していない高齢者への設置助成を再度実施することは大変重要であり、次の酷暑期に向け検討したい。(健康福祉局長)

岡田 ゆき子 議員 (共産)

障害福祉サービス事業所における虐待防止の取り組み

質問 運営指導・監査の際に、問題を早期発見するため、障害者支援の実践経験がある専門員等を同席しては。
答弁 運営指導は個々の事業者に直接的に働き掛けることができる機会であり、障害福祉の専門職による研修を行うなど、指導の質の向上に努める。(健康福祉局長)

浅井 正仁 議員 (自民)

本市の差別事案に係る最終報告を受けた今後の対応

質問 「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」における差別事案の検証結果を踏まえた今後の対応は。
答弁 市民からの信頼回復に向け、市民の人権意識を把握する3,000人規模のアンケートを行い、人権条例を含めた人権施策の推進に取り組む。(スポーツ市民局長)

うかい 春美 議員 (民主)

都市公園における防犯カメラの設置

質問 町内会等の負担で防犯カメラが公園に設置されているが、一定規模以上の公園には市が設置すべきでは。
答弁 他都市における防犯カメラの設置と管理運用状況等を調査・分析し、公園管理者として安心・安全で快適な公園の実現に向け取り組みたい。(緑政土木局長)

横井 利明 議員 (自民)

中学校の制服デザインを統一する「名古屋標準」

質問 大量生産による価格の低減や多様な事業者の参入を促す中学校制服の名古屋標準についての検討状況は。
答弁 市の標準的な制服を導入し、現行の制服を含め、さまざまな選択肢の中から生徒・保護者が選べる仕組みを令和8年4月から開始できるよう検討する。(教育長)

赤松 哲次 議員 (民主)

名古屋市におけるカスタマーハラスメント対策

質問 本市の事業者や市職員に対するカスタハラについて、早急に対策を講じる必要があるのでは。
答弁 事業者向けの対策支援を来年度に具体的に打ち出すよう検討し、市職員向けマニュアルにカスタハラ項目を追記、事例集も作成する。(経済局長、総務局長)

西川 ひさし 議員 (自民)

「資源持ち去り禁止条例」の制定

質問 資源等の持ち去りについて、早急に明確な方針を打ち出すべきだが、条例の制定を含めた検討状況は。
答弁 本市の実情にあった条例の制定に向け、地域の皆さまへの説明や関係機関との調整等を丁寧に進め、令和7年中の制定を目指して取り組む。(環境局長)

インターネット録画中継のご案内

本会議での質問などや委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)からパソコンやスマートフォンなどで録画中継を視聴できます。ぜひ、ご視聴ください。

録画中継の配信は、本会議・委員会のあった日の2日後(土曜・日曜・祝日除く)から1年間ご覧いただけます。



9月定例会 提出案件の賛否

市長提出案件

■名古屋市総合計画2028の策定については、賛成多数により原案どおり可決しました。
 名古屋市総合計画2028は、「長期的な展望に立ったまちづくり」として示し、その実現に向けた取り組みを総合的かつ体系的に定める計画です。→本件については、採決に先立ち、共産から反対討論が行われました。

■以下の38件については、全会一致により、いずれも原案どおり可決(決算認定案については認定または原案どおり可決及び認定、人事案件については同意)しました。

- 《条例案》●特別低層住居専用地区建築条例の制定
- 区役所支所の設置並びに名称及び所管区域に関する条例及びコミュニティセンター条例の一部改正
 - 指定介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正
 - 国民健康保険条例の一部改正 ●児童福祉施設条例の一部改正
 - 市立学校設置条例の一部改正 ●宅地造成等規制法施行条例の一部改正
 - 建築基準法施行条例及び中高層建築物の建築に係る紛争の予防及び調整等に関する条例の一部改正
 - 中高層階住居専用地区建築条例の一部改正 ●市営住宅条例の一部改正
- 《補正予算》●令和6年度市場及びと畜場特別会計補正予算(第1号) ●令和6年度一般会計補正予算(第4号)
- 《決算認定案》●令和5年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定など11件
- 《一般案件》●契約の締結(4件) ●契約の一部変更(2件) ●損害賠償の額の決定(2件)
- 指定管理者の指定(2件) ●愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更
 - 市道路線の認定及び廃止
- 《人事案件》●教育委員会の委員選任(2件) ●愛知県公安委員会の委員推せん



議員提出議案

■以下の5件については、全会一致により、いずれも原案どおり可決しました。

- 《意見書》
- 刑事訴訟法における再審に関する規定の改正を求める意見書
 - 農業用の肥料における従来のプラスチック被膜殻の使用禁止に向けた代替資材への切替えの促進を求める意見書
 - 訪問介護の介護報酬に関する意見書
 - 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に対する適切な対応を求める意見書
 - 自動運転移動サービスの社会実装に向けた環境の整備を求める意見書
- ☞意見書の全文は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

■地域環境審議会委員の推薦については、賛成多数により原案どおり可決しました。

令和5年度決算認定案の委員会審査の一部をご紹介します

■各会計決算認定案16件について、常任委員会で審査された項目の一部は以下のとおりです。

総務環境委員会	○適正な定員管理の推進に対する当局の認識 ○雇用等における女性の活躍推進に係る女性のキャリア形成に向けた取組内容
財政福祉委員会	○個人市民税減税の適用者割合及び市税収入の伸び率 ○民生委員・児童委員の業務量及び費用弁償額に対する当局の認識
教育子ども委員会	○子どもの権利擁護機関におけるSNSを含めた子どもたちへの周知広報 ○ウェブ版学校生活アンケートの導入効果
土木交通委員会	○災害時のがれき撤去に係る集積場所の検討状況 ○大型第二種免許未取得者を対象としたバス運転士の採用選考状況
経済水道委員会	○地域社会活性化に向けた施策に係る当局の考え ○大河ドラマ放映終了後の観光需要維持に向けた取組
都市消防委員会	○業者を対象とした防災人材育成の実施状況 ○Nagoyaまちなかウォーク戦略の策定にあたっての当局の認識

9月定例会中に行った常任委員会の所管事務調査について

■9月定例会では議案の審査のほかに、常任委員会において以下の事項について所管事務調査を行いました。

総務環境委員会	○「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」における差別事案に係る検証委員会からの最終報告について ○市長特別秘書について ○名古屋情報あんしん条例における行政文書について ○名古屋情報公開条例における行政文書について
財政福祉委員会	○工事請負契約の締結について ○今後の財政見通しについて ○障害のある人もない人も共に生きるための施策の推進について ○旅館業に係る規制の見直しの方向性について
教育子ども委員会	○科学館B6形蒸気機関車等展示施設展示装置製造及び設置工事の工事請負契約の締結について ○博物館耐震改修その他工事の工事請負契約の締結について ○黄金中リニューアル改修その他工事の工事請負契約の締結について
土木交通委員会	○名古屋市総合計画2028における交通局関連施策・事業について ○広域河川堀川改修工事に伴う附帯工事(緊急)の工事請負契約の締結について
経済水道委員会	○名古屋市観光・MICE戦略2028(案)について ○名古屋市新たな劇場の基本計画(案)について ○名古屋市総合計画2028における上下水道局関連施策・事業について ○持続可能な上下水道システムの構築に向けた事業運営のあり方(答申)について ○名古屋市上下水道経営プラン2028(改定版)(案)について ○名古屋城天守閣木造復元事業の進め方に関する現段階の考えについて
都市消防委員会	○名古屋市総合計画2028における防災危機管理局関連施策・事業について

■経済水道委員会・総務環境委員会連合審査会を行いました。

「名古屋城バリアフリーに関する市民討論会」における差別事案に係る検証委員会からの最終報告を踏まえ、今後の人権施策を議論していくため、総務環境委員会から名古屋城天守閣木造復元事業の進め方に対する認識について経済水道委員会の意見を聴取したい旨の申し入れがあり、10月11日に連合審査会を行いました。

☞委員会での議論の様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)にて録画中継を視聴できます。

🗣️ 所管事務調査とは 常任委員会が委員会の所管に属する名古屋市の施策・事業について調査を行うことです。

議会の構成の変更について

9月10日から10月16日の間に委員会の構成の変更がありました。辞任した議員(変更前)および新たに選出した議員(変更後)は、次のとおりです。

委員会(変更日)	変更前	変更後
議会運営委員会(9月10日)	大谷ともひろ委員(減税)	日比美咲委員(民主)
経済水道委員会(9月10日)	豊田かおる委員長(減税)	北野よしはる委員長(自民)
	北野よしはる副委員長(自民)	赤松哲次副委員長(民主)
財政福祉委員会(9月25日)	沢田ひとみ副委員長(未来)	永井ゆり副委員長(減税)
教育子ども委員会(10月9日)	大田とみひこ副委員長(減税)	中川あつし副委員長(減税)
産業・歴史文化・観光戦略特別委員会(10月16日)	沢田ひとみ委員長(未来)	金庭宜雄委員長(公明)
	金庭宜雄副委員長(公明)	塚本つよし副委員長(民主)

会派所属員の異動に伴い、沢田ひとみ議員(未来)が名古屋港管理組合議会議員を辞職したため、10月16日の本会議において、名古屋港管理組合議会議員に田山宏之議員(減税)を選出しました。



■以下の8件および市長退職同意の件について、賛否と結果は下記の表のとおりです。

表の①は、次の2件です。(10月2日議決)
 ・令和6年度一般会計補正予算(第3号)
 ・名古屋市総合計画2028の策定
 表の②は、次の1件です。(10月2日議決)
 ・地域環境審議会委員の推薦
 表の③は、次の1件です。(10月11日議決)
 ・市長退職同意の件
 表の④は、次の5件です。(10月16日議決)
 ・令和5年度一般会計歳入歳出決算の認定
 ・令和5年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定
 ・令和5年度名古屋城天守閣特別会計歳入歳出決算の認定
 ・令和5年度水道事業剰余金の処分及び決算の認定
 ・令和5年度工業用水道事業剰余金の処分及び決算の認定

会派	氏名(区)	議決結果			
		① 可決	② 可決	③ 不同意	④ 認定または可決及び認定
市民	伊神邦彦議員(千種区)	○	○	×	○
	上村みちよ議員(東区)	○	○	×	○
	渡辺やすのり議員(北区)	○	○	×	○
	浅野有議員(西区)	○	○	×	○
	小出昭司議員(中村区)	○	○	×	○
	中田ちづこ議員(中区)	○	○	×	○
	西川ひさし議員(昭和区)	○	○	×	○
	ふじた和秀議員(瑞穂区)	○	○	×	○
	服部しんのすけ議員(熱田区)	○	○	×	○
	浅井正仁議員(中川区)	○	○	×	○
	吉田茂議員(港区)	○	○	×	○
	横井利明議員(南区)	○	○	×	○
	藤沢ちあき議員(南区)	○	○	×	○
	松井よしのり議員(守山区)	○	○	×	○
	北野よしはる議員(守山区)	○	○	×	○
	中里高之議員(緑区)	○	○	×	○
岩本たかひろ議員(緑区)	○	○	×	○	
くずや利枝議員(名東区)	○	○	×	○	
丹羽ひろし議員(名東区)	○	○	×	○	
成田たかゆき議員(天白区)	○	○	×	○	
山田昌弘議員(千種区)	○	○	×	○	
くにまさ直記議員(東区)	○	○	×	○	
服部将也議員(北区)	○	○	×	○	
うえぞの晋介議員(西区)	○	○	×	○	
うかい春美議員(中村区)	○	○	×	○	
塚本つよし議員(中区)	○	○	×	○	
おくむら文悟議員(昭和区)	○	○	×	○	
民主	久田邦博議員(瑞穂区)	○	○	×	○
	森ともお議員(熱田区)	○	○	×	○
	久野美穂議員(中川区)	○	○	×	○
	赤松哲次議員(中川区)	○	○	×	○
	加藤一登議員(港区)	○	○	×	○
	橋本ひろき議員(南区)	○	○	×	○
	小川としゆき議員(守山区)	○	○	×	○
	岡本やすひろ議員(緑区)	○	○	×	○
	日比美咲議員(名東区)	○	○	×	○
	田中里佳議員(天白区)	議長	議長	議長	議長
公明	田邊雄一議員(千種区)	○	○	×	○
	長谷川由美子議員(北区)	○	○	×	○
	さわだ晃一議員(西区)	○	○	×	○
	おか千恵議員(中村区)	○	○	×	○
	木下優議員(中川区)	○	○	×	○
	月森たくや議員(中川区)	○	○	×	○
	吉岡正修議員(港区)	○	○	×	○
	さかい大輔議員(南区)	○	○	×	○
	金庭宜雄議員(守山区)	○	○	×	○
	近藤和博議員(緑区)	○	○	×	○
減税	中村しゅうへい議員(名東区)	○	○	×	○
	辻まさお議員(天白区)	○	○	×	○
	佐藤ゆうこ議員(東区)	○	○	○	○
	田山宏之議員(北区)	○	○	○	○
	大田とみひこ議員(西区)	○	○	○	○
	豊田かおる議員(中区)	○	○	○	○
	大村光子議員(昭和区)	○	○	○	○
	中川あつし議員(中川区)	○	○	×	○
	大谷ともひろ議員(緑区)	○	○	○	○
	永井ゆり議員(緑区)	○	○	○	○
鈴木孝之議員(天白区)	○	○	×	○	
共産	岡田ゆき子議員(北区)	×	○	×	×
	みつなか美由紀議員(緑区)	×	○	×	×
	田口一登議員(天白区)	×	○	×	×
陽向	金城ゆたか議員(瑞穂区)	○	○	×	○
	野田留美議員(守山区)	○	○	×	○
未来	沢田ひとみ議員(港区)	○	○	×	○
	村瀬きよみ議員(中村区)	○	○	×	○
元氣	神ひろし議員(千種区)	○	○	×	○
	北角嘉幸議員(千種区)	○	×	○	○
維新	大島英勲議員(名東区)	○	○	×	○

○…賛成 ×…反対 議長…議長のため議決に参加できない

●令和6年9月10日に「減税日本ナゴヤ」から沢田ひとみ議員の離任届が提出され、同日、沢田ひとみ議員から「きらめき未来」の会派結成届が提出されました。